

# びとう和広後援会ニュース

08号外 No. 1  
 発行日：2008年6月14日  
 発行責任：びとう和広後援会  
 会長：長谷川満敏

## 「安心のまち・三田」に向け 議会改革！

後援会の皆様の力強いご支援に心から感謝いたします。皆様からのご意見をもとに、本当の「安心のまち・三田」を創るために、頑張ります。しっかり審議ができる議会こそこれからの三田の課題と考えています。力強いご支援のほど、よろしくお願い致します。



かずひろ  
**びとう和広**

### 「びとう和広」4つの政策！

- 「しっかり財政」 民間企業の視点と発想で、税金の使い方をただし、効率・効果を図ります。
- 「にっこり安心」 医療サービスの整備と充実で、安心して暮らせる地域型福祉を進めます。
- 「のびのび育成」 出産・育児・教育・就職に対し、一貫した支援体制を確立します。
- 「いきいき活力」 三田の特性を活かした商工観光の推進と企業誘致・雇用拡大を図ります。

#### 「しっかり財政」

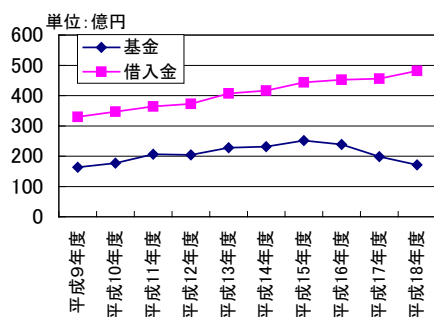
三田市は4年前まで健全財政を強調し、人口も増え続ける予測のもとに計画が出されていきました。私は、人口データをもとに2007年問題(団塊の世代の退職に伴う市税収入の激減)を見込み、借入金(借金)は増え続け、基金(貯金)を取りくずすばかりの体質に、「一般企業なら、ほとんど破綻している」と指摘し、早急の対策を訴えてきました。

今回、4年間で47億円の削減計画が出され、今年度予算は借金を削減する計画になっています。

また、昨年の決算審議では、私の要望が活かされ事業別の評価シートを作成し、目的と成果の検証が行われました。これからは、予算の段階からしっかりと検討ができる体制を図ります。

民間の感性・手法を活かして効率的で効果的な事業を推進します。

三田市会計(平成9~18年度:基金-借入)



三田駅前開発を中心に、一気に基金を取り崩しました。借金は増え続けているため、財政は一気に悪化してしまいました。

#### 「にっこり安心」

救急医療をはじめ、市民病院を中心とした三田の医療体制をしっかりと構築し、街と自然が共生し、住環境の整った三田市をめざします。最近都市化により犯罪も増えてきています。

警察のパトロール強化・監視カメラの設置・地域巡回や声かけ活動等により、犯罪を抑止(犯罪を起さにくく)する事が重要と考えます。

赤ちゃんからお年寄りまで、本当に安心して暮らせる三田(まち)をめざします！



三田小の入学式。見守り隊の中心グループである防犯協会から新入生に防犯ブザーが手渡されました。

有馬高校・三田小と天満神社に分岐する交差点の信号設置により、安全な通学路になりました。



#### 【びとう和広 後援会 連絡先】

<連絡先> 〒669-1513 三田市三輪2丁目3番33号  
 三菱電機労働組合三田支部気付  
 Tel:079-563-1860 Fax:079-563-5093

<自宅> 〒669-1537 三田市西山2丁目11番13号  
 Tel:&Fax:079-562-8653  
 <電子メール> bit@venus.dti.ne.jp

## 「のびのび育成」

三田市では多くの子育て支援事業を行っています。フラワータウンの多世代交流館「ふらっと」では、保育士・保健師・栄養士等による定期的相談、自由な遊びを通じた子どもと親同士の交流促進の場「親子サロン」、子育て相談・情報提供等のコーディネイトなど子育て支援が展開されています。経験豊富な先輩に話を聞いたり、パパママの事前体験研修はとても有意義と考えます。これからも、市として地域主体に少子化対策を実施・拡充することが大切です。

小・中学校までの医療費・入院費免除や放課後児童クラブや図書館の開館拡張を実現してきました。これからは一層の子育て支援として、病児保育や子どもの居場所づくりを拡充し、安心して働きながら子育てが出来る体制作りを図るとともに、教育や就職への連携した支援体制の確立をめざします。



幼稚園の運動会。はばタンの応援に力が入ります。

小学生の吹奏楽団。子どもの成長は本当にめざましいものです。



## 「いきいき活力」

テクノパークの完売を受け、その奥に先行購入されている第二テクノパーク（約97ha）の開発により、更なる企業誘致を図ります。

三田は高速道路の結節点であり、大阪・神戸に1時間以内で出られる要衝の地です。自然と都市化のバランスも程よい中間都市ですので、多くの観光資源や自然を活かした事業により、三田ならではのまちづくりが可能です。JRや神戸電鉄の充実とバス路線の見直しを進め、活力あるまちをめざします！

また、安易なゴミ袋値上げではなく、しっかりと地球環境を見たゴミ削減・温暖化防止の促進を図り、循環型環境施策の充実を進めます。



市職員と現地視察。まちづくりを実感しながら、問題点整理を図ります。現場・現物・現実が正しい判断の基本と考えています。



写真はパッカー車とゴミ焼却施設です。設備と処理に莫大な費用がかかります。ゴミは財政のためにも環境のためにも削減が必要です。

# 『びとう和広』後援会 会員拡大活動を展開！！

「びとう和広」の民間企業の視点に立った政策と、子を持つ親として三田を考えてきた人柄に共感頂き、更なる後援会会員拡大に向けて取り組んでいます。皆様の知人・友人のご紹介を宜しくお願い致します。

「びとう和広」は皆様に市政に送っていただいて3年半、「皆様の声を市政に！」をモットーに、できる限り皆様にお会いし、また、ミニ集会など後援会行事を通して、ご要望・ご提案を頂き、しっかりとした財政基盤の上に安心・育成できる活力ある三田をめざして、一つ一つの案件に丁寧に取り組んで参りました。

後援会会員様のお宅を訪問しご挨拶と市政報告をしながら皆様との対話を実施して来ました。現在、皆様から新たにご紹介戴いたご家庭を一軒一軒回らせて頂きお話をさせて頂いています。

これからも、対話が大切と考え、皆様から頂いた声をしっかりと市政に届けてまいります。精一杯頑張りますので、倍旧の力強いご支援・ご協力をよろしくお願い致します。



後援会総会で活動報告する  
びとう和広



メーデー大会：働くものの代表として頑張ります！